

日時：令和8年2月19日（木）16：25～17：05

場所：横浜情報文化センター6F 「情文ホール」控室

司会：小路 直（東海大学）

出席者：菊地栄次（聖マリアンナ医科大学）、岸田健（神奈川県立がんセンター）、佐々木春明（昭和医科大学藤が丘病院）寺西淳一（横浜市大市民総合医療センター）徳永正俊（徳洲会湘南大磯病院）、永田真樹（横浜労災病院）、熊野曜平（神奈川県立こども医療センター）、富士幸蔵（昭和大学横浜市北部病院）、槇山和秀（横浜市立大学）、松本和将（北里大学）横山 みなと（帝京大学医学部附属溝口病院）五十音順、敬称略）書記：土屋 由（東海大学）

1. 報告事項

1) 滞納者リストについて

三年未納者について2026年2月27日までに、事務局宛のご連絡が確認できない場合、日本泌尿器科学会神奈川地方会から除名とすることで承認された。

2. 審議事項

1) 次々回（2027年2月）開催事項について

当番校 横浜市立大学 会長 槇山 和秀 先生
2027年2月18日（木）で承認された。

2) 令和8年度役員・運営委員について

会長 槇山 秀和 先生 副会長 松本 和将 先生で承認された。

3) 当番校給料支払いについて

日本泌尿器科学会神奈川地方会第71,72回の運営に要した経費について計算したところ、約30万円を要したことを報告した。日本泌尿器科学会神奈川地方会の経済的運営状況は安定した状況であることから、これまでの運営協力費として、6年間遡り、各当番校宛に、30万円支給する旨、審議され、承認された。本件は、本議事録を以って、会員に周知する。

3. 今後の課題

地方会の開催にあたっての当番校への負担を鑑み、今後は学会運営会社の参画についても検討課題である旨、意見がだされた。その場合は、運営会社への支払いをふまえ、参

加費の増額、経費にあった会場の選定が必要であり、今後の検討課題として認識された。

第 39 回ベストプレゼンテーション賞

本多 純一郎 先生（横浜市立大学付属市民総合医療センター）

「遺伝性ヘモクロマトーシスにより二次性腺機能低下症を呈した一例」

次回（第 73 回）開催日時および会場

- ・日時：令和 8 年 9 月 17 日（木）
演題締め切り日；令和 8 年 7 月 17 日（金）必着
- ・会場：横浜市情報文化センター6F「情文ホール」予定
- ・当番事務局：横浜市立大学（会長：榎山 秀和 先生 ）